

～中学生保護者版～

こんにちは。地域学校協働活動推進員（家庭教育支援員）の清田智子です。職名は変わりましたが、職務内容は昨年度と同じで、家庭教育に関する情報を皆様にお伝えしたり、教育相談を受けたり、講座を開催したりしています。どうぞよろしくお願いいたします。この通信を家庭教育の参考にさせていただければ幸いです。

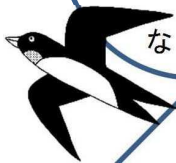


～子どもを不幸にする一番確実な方法は、  
いつでも、何でも、手に入れられるようにしてやる事である～

上記の言葉は、哲学者で教育論者のルソーの言葉です。ずいぶん昔の人で、彼の時代は、子どもに何でも与えられる親はまれだったと思いますが、そんな時代でも「子どもの要求を簡単に聞き入れると子どもが不幸になる」と、警告しているのです。現代の日本は、物や食べ物、情報が簡単に手に入ります。便利な反面、子どもの教育には望ましくない環境と言えますね。

しかし、だからといって、物のない時代には戻れません。大切なのは、簡単に何でも手に入る環境は子どもにとって良くないと、大人が自覚する事ではないでしょうか。自覚すれば、できる事はいろいろあります。「子どもが欲しいと言う物を、すぐ買ってやったりしない。誕生日まで待たせたり、自分のお小遣いを貯めて買ったりさせる。食事、子どもの希望ばかり聞かず、栄養のバランスを考えて作る。カップ麺やお菓子、ジュースなどを自由に飲んだり食べたりさせない。テレビやゲームは使用時間を約束させる」など、工夫すればがまんしたり、待たせたりする環境は作れます。

子どもを不幸にしたい親はいません。でも今は、「自由にさせていたら、不幸になりかねない時代」だという事を知って、賢い子育てをしてほしいと思います。

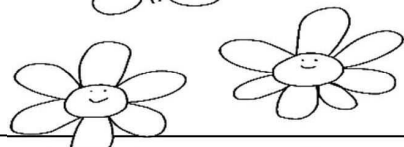
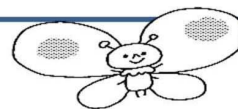


子どものお友達と話しましょう

中学生になると、親にはいろいろ話さなくなり、心配ですね。そんな時頼りになるのが、お友達です。日頃から子どもさんと仲良しの子には積極的に声をかけて、コミュニケーションをとっておきましょう。案外喜んで話してくれますし、子どもさんが話してくれない情報が手に入るかもしれません。

そして、そのお友達の保護者とも日頃から、話しておきましょう。お互いに情報交換しておけば、トラブルが起きた時も、良い対応ができるものです。子どものトラブルは、仲の良い友達同士ほど起こりやすいものですから。

私も、菓子折を持ってあやまりに行った事が何回か、ありますよ（笑）トラブルはあるものです。



教育相談をお受けします。

子育てで悩んでいませんか？  
市役所の相談室でお話を伺います。お気軽にお電話下さい。

地域学校協働活動推進員

（家庭教育支援員）

清田智子

生涯学習課

25-7232